

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	昨年度は、運営推進会議の回数が年3回であった。今年度は、会議回数を年6回開催できるようにしたい。	運営推進会議の回数を年6回開催する。	今年度より家族会を立ち上げ、家族会開催を年3回開催し、運営推進会議を昨年通り3回開催して、合わせて6回開催としたい。	6ヶ月
2	6	身体拘束について、施設内の研修には、参加出来る職員は参加しているが、グループホーム職員全員が、きちんと身体拘束について理解をしているかが課題である。	グループホーム独自で研修をして、身体拘束について職員全員が理解できるようにする。	9月か10月にグループホーム独自で研修を行う。	3ヶ月
3	35	火災、避難訓練について、施設合同の避難訓練は行っているが、グループホーム独自の訓練は、一昨年に1度しか行っておらず、定期的に行う必要がある。	グループホーム独自で避難訓練を行う。	9月～11月の間にグループホームとして独自に避難訓練を行う。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。